

【市町 目標】

- 学校教育令和の四改革「マネジメント改革」
教科マネジメントやカリキュラム・マネジメントを通して、指導と評価の一体化をめざした授業づくりを行い、子どもの学ぶ力を向上させる。

【学校 目標】

- 学び続ける子どもの育成:「わかる・できる」から「つかう・おこなう」へ

【現状と課題】

- 視点1 共感的対話的な学びを実感できる授業を目指し、校内研究での目指す子ども「他者意識を持ち、互いの意見を尊重し、関わり合って学ぶ姿」の研究推進に取り組みます。
- 視点2 自己肯定感や学ぶ意欲につながる共感的な学級・学年集団づくり、学校風土の構築を目指します。
- 視点3 コロナ禍におけるOJTを活用した研究授業および授業研究会を充実させます。

取 組

視点1	視点2	視点3
学びを実感できる授業づくり	学ぶ意欲を引き出す 学習集団づくり	子どものために一丸となって 取り組む学校づくり
【取組事項】	【取組事項】	【取組事項】
学び続ける子どもの育成 共感的対話的な学びの充実 ○共感的対話的な学びの推進 ・「書く」ことを大切にしながら、昨年度に引き続き、導入の工夫、学習課題とまとめ、評価の一体化。思考の可視化(板書、教室掲示、ツールやIGTの活用における個性化など) ・校内研の目指す子どもの姿を発達段階に応じて具体化し、読み解く力の育成に向けた授業実践、研究	自己肯定感を高める 共感的な学級集団づくり ・学校風土構築の推進 ○自己肯定感を高める居心地のよい学級・学年集団づくりと学校風土の構築 ・支持的風土を高める学級・学年経営や「ほめ方、認め方」リーフレットの活用 ・教育相談、人権教育を軸にした豊かな心の育成 ・日々の指導と教育活動全般において人権の視点を大切にしながら日々の取組	校内研究体制と教員研修の充実 ○研究授業・授業研究会の効率化・活性化 ・指導案の簡略化、参観の分散化をし、OJTを活用した小グループでの意見交換を活性化するとともに、成果・課題の共有を図った研究推進

その他 取組事項

- ・学習の基礎である学習規律を高め、学力の定着につなげる。(あいさつ あんぜん あとしまつ)
- ・読書や家庭学習の充実(「家庭学習のポイント」の配布、「書くこと」を中心とする自主学習など)

※矢倉小学校は、今年度の学力学習状況調査の結果をもとに見直しを行い、「書くこと」を中心とした新たな取組をしていきます。